

令和8年度 国語科

教科	国語	科目	古典演習	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	高等学校 古典探究 (数研出版)						
副教材等	新明説総合古典文法 (尚文出版) 読んでみて覚える重要古文単語 315 四訂版 (桐原書店)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・授業では、2年次の「古典探究」で学んだ知識や技能をさらに深めていきます。古典作品を味わい楽しむ力に加え、演習問題に取り組むことで、入試に対応できる学力を身に付けていきましょう。
- ・古文単語や古典文法はテキストを使って自主的に学習してください。小テストを定期的に行います。
- ・授業で自分の考えを書いたり話したりする際には、積極的に取り組んでください。また、その際には読む側、聞く側の態度も重要です。意見を公平に受け取る態度を養いましょう。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】

古典を読むために必要な語句の意味や用法を習得し、語感を磨き語彙を豊かにする。古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】

作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の文化について自分の考えを広げたり深めたりする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	・ 古典を読むために必要な語句の意味や用法を理解し、語感を磨き語彙を豊かにする。古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。	・ 作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりする。	・ 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	<ul style="list-style-type: none"> ・作者は中宮定子をどのような人物だと感じたか。説明する。 ・「葛城の神もしばし」という定子の発言の意図を考える。 	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c: 周囲の女房たちの心情について粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている	定期考査	定期考査	ワークシート
	[教材] 『枕草子』		ワークシート	ワークシート	ノート
			小テスト		評価シート
	<ul style="list-style-type: none"> ・作者と道綱のやりとりを確認し、道綱の思いについて考える。 	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c: 積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート
	[教材] 『蜻蛉日記』		ワークシート	ワークシート	ノート
			小テスト	ノート	
	<ul style="list-style-type: none"> ・「生ひ立たむ……」と「初草の……」の歌について、「若草」「露」「初草」が何をたとえているか、それぞれの歌は何を訴えようとしているか、説明する。 	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c: 積極的に登場人物の行動や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート
	[教材] 『源氏物語』小柴垣		ワークシート	ワークシート	ノート
			小テスト		評価シート
	<ul style="list-style-type: none"> ・須磨で光源氏と行動を共にしている人々は、光源氏をどのように見ているか、説明する。 ・光源氏と従者が詠み交わす四首の歌をそれぞれ現代語訳し、四首に共通する心情を説明する。 ・光源氏は、兄である朱雀帝にどのような思いを抱いているか、本文からわかることを説明する。 		定期考査	定期考査	ワークシート
	[教材] 『源氏物語』須磨		ワークシート	ワークシート	ノート
			小テスト	ノート	評価シート
<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の指示語の内容を説明する。 ・安子の言動を整理し、その人柄を考える ・村上天皇の安子に対する思いを考える。 	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。b [読]: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 c: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	定期考査	定期考査	ワークシート	
[教材] 『大鏡』		ワークシート	ワークシート	ノート	
		小テスト	ノート		
<ul style="list-style-type: none"> ・「性善」で、告子と孟子はそれぞれ人の性質と水の性質とをどのように関係づけているか、説明する。 	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c: 孟子が主張する「四端」と仁・義・礼・智の関係について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート	
[教材] 『孟子』性善		ワークシート	ワークシート	ノート	
		小テスト	ノート		

・性善説と性悪説とを比較して、考えたことを四百字程度でまとめる。	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]: 古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c: 孟子と荀子の思想に見られる類似点と相違点を粘り強く考察し、主体的に文章に表そうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート
[教材] 『荀子』性悪		ワークシート	ワークシート	ノート
・「桃源郷」は現在どのような意味で使われているか調べる。	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c: 本文に描かれている村や村人の様子について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート
[教材] 『桃花源記』		ワークシート	ワークシート	ノート
		小テスト	ノート	

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準 b []について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … () 時間
- ・読むこと … (100) 時間